

目標達成計画

作成日: 平成28年 6月27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		利用者一人ひとりが地域とつながることができていない	利用者が地域の方々と交流できる	散歩を兼ねた美化運動を通し、挨拶などで近隣住民との交流を図る。 自治会で開催されるイベントに参加する。	12ヶ月
2		法人として、身体拘束廃止宣言をしていたため、一切の身体拘束は行っていないが、身体拘束について学ぶ機会が少ない	身体拘束をしないケアについて、すべての職員が理解を深める	年1回、身体拘束に関する研修を行う	12ヶ月
3		サービス運営推進会議時以外に、運営に関する利用者、ご家族の意見を出してもらえない場面が少ない	運営推進会議以外の場面でも、利用者の意見を出しやすい環境を作る	意見箱を設置する 家族の集いに職員が交代で参加する	3ヶ月
4		介護計画書に、本人や家族の要望を取り入れられていない	介護計画書に、本人、家族の要望を記入する欄を設ける	介護計画書の書式の変更	1ヶ月
5	35	災害対策時の連絡網に、区長の名前しか記載されていない	災害時の連絡体制を整える	災害時の連絡体制について、どのように整えていくのが望ましいか、区長および民生委員に相談する	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。